

Merry Christmas & A Happy New Year

「いと高き所で、栄光が神にあるように。
地の上で、平和が、みこころにかなう人々に
あるように。」 ルカ二章十四節



台湾宣教師 齋藤五十三、千恵子

夜空に突然輝く主の栄光、羊飼いたちがその中で聞いたのは、御使いの軍勢による力強い賛美でした。今年も世の闇がいよいよ深まっていくかのような出来事が多くありました。それでも、キリストの内にこそ、暗闇をも凌駕する希望の光が輝いていることを覚えつつ、皆さんと共に賛美の声を一つに合わせたいと願っています。

いつもお祈りと尊いご支援をありがとうございます。第四期宣教継続中です。

立新教会は開拓六年目に入りました。学習支援課輔班には小学部、中学部を合わせると四十名近くが集い、学習支援と共に聖書の言葉に耳を傾けています。千恵子は学習支援の働きに関わりつつ、続けて聖書のメッセージを伝えています。御言葉を待ち望み、応答していく子どもたちの姿が大きな励みです。五十三は様々な壁にぶつかりながら神学教育の道を模索した一年でした。今も導きを祈りつつ、アドベントの季節を過ごしています。
～家族近況～

長女＜結実＞は東京基督教大学(TCU)国際キリスト教学科の最終学年。卒業し社会人になる日が近づいています。長男＜謙治＞はTCU神学科の最終学年。来春には大学院に進学です。次女＜頌子＞は春から国際基督教大学で充実の日々を過ごして来ました。寮生活も守られています。三女＜真依＞は、三月から宣教師子女学校モリソンアカデミー高等部に移り、すべて英語の環境の中で奮闘中。八月からは水泳部でも頑張りました。

＜千恵子＞は学習支援、日本語クラス、チャンピオンミニストリーと、相変わらずフル回転。今はチャンピオンミニストリーの性教育テキストの日本語翻訳プロジェクトに取り組んでいます。＜五十三＞は2018年1月末、台北の改革派神学校の集中講義「神の子とする教理」の準備に大忙し。二週間27時間の授業はすべて中国語。今からドキドキです。



皆様の上に、クリスマス
の豊かな祝福をお
祈りしています！

(写真: 立新教会 11 月野外
礼拝にて)